

# 令和6年度 決算のご報告

資金収支計算書			事業活動計算書			貸借対照表			
勘定科目			勘定科目			資産の部			
事業活動による収支	事業活動収入計(1)	221,763,646	サービス活動増減の部	サービス活動収益計(1)	219,154,917	流動資産	101,004,360	流動負債	13,579,497
	事業活動支出計(2)	204,379,092		サービス活動費用計(2)	211,817,481	固定資産	549,462,080	固定負債	63,185,365
	事業活動資金収支差額(3)	17,384,554		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	7,337,436	基本財産	290,852,333	負債の部合計	76,764,862
施設設備等による収支	施設設備等収入計(4)	0	サービス活動外増減の部	サービス活動外収益計(4)	2,608,729	その他の固定資産	258,609,747	純資産の部	
	施設設備等支出計(5)	6,658,000		サービス活動外費用計(5)	755,221			基本金	22,083,401
	施設設備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-6,658,000		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,853,508			国庫補助金特別積立金	203,481,465
その他の活動による収支	その他の活動収入計(1)	3,852,150	経常増減差額(7)=(3)+(6)		9,190,944			その他の積立金	177,000,000
	その他の活動支出計(2)	2,860,290	特別増減の部	特別収益計(1)	0			時期繰越活動増減差額	171,136,712
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	991,860		特別費用計(2)	1			純資産の部合計	573,701,578
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-1	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-1	資産の部合計	650,466,440	負債及び純資産の部合計	650,466,440
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)		11,718,414	前期末繰越活動増減差額(12)	前期末繰越活動増減差額(12)	161,945,769				
前期末支払資金残高(11)		79,234,449	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	171,136,712				
当期末支払資金残高(10)+(11)		90,952,863	その他の積立金積立額(14)	その他の積立金積立額(14)	0				
			次期繰越活動増減差額(15)=(13)-(14)	次期繰越活動増減差額(15)=(13)-(14)	171,136,712				

## 新任職員紹介 国の子寮の新しい職員をご紹介します。

R7年3月より臨床心理士として就職致しました、  
 おがわら まちこ  
**小川原 真智子** と申します。児童の悩みや困りを把握し個々に応じた心理療法の提供と生活場面での心理教育的支援に努めて参ります。周囲のご理解やご協力を頂きながら前進したいと考えておりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



R7年4月より働かせて頂いております  
 さいとう あみ  
**看護師の 齋藤 亜実** です。子どもたちや職員の健康の維持、増進のため感染予防・対策に取り組み、快適な寮生活を送れるようサポートしていきます。よろしくお願ひ致します。



### R6年度 国の子寮 意見・要望状況

- ・苦情申し出・・・3件
  - ①スマホ所持について
  - ②学校生活について
  - ③友人トラブルについて
- ・改善・・・3件



### ご厚情ありがとうございます

賛助会会員の皆様におかれましては、平素より富良野国の子寮の活動に、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。令和6度も多くの賛助会会員の皆様よりお寄せいただきました総額 **1,783,945** 円もの貴重なご厚情は公用車購入等に活用させていただきました。今後ともあたたかいご支援をお願い致します。



- ・郵便局振込 1,400,825 円 (123 件)
- ・旭川信用金庫振込 383,120 円 (32 件)
- 合計 1,783,945 円 (155 件)

### 家族と離れて暮らす子どもたちにご支援を

**国の子寮賛助会 事務局**  
 住所：北海道富良野市字東鳥沼の1 富良野国の子寮内  
 TEL：0167-22-2935 FAX：0167-23-3995

**【お振込み口座】**  
 名義：国の子寮賛助会  
 郵便局：02800-5-24203  
 旭川信用金庫：富良野支店（普）1041816  
 会費：1口2,000円

### 児童在籍状況 令和7年7月1日現在

	男	女	計
幼児	0	2	2
小学生	7	6	13
中学生	3	4	7
高校生	6	7	13
措置延長	2	3	5
合計	18	22	40

**編集後記** 6月から真夏日を迎え、暑さの中、頑張ってきた子ども達は、いよいよ夏休みだ！と暑さを吹き飛ばす元気で1学期を締めくくっています。職員も、子ども達に楽しい夏休みの思い出を作ってもらえるよう、行事計画や体調管理など夏休みの準備に大忙しです。猛暑が続きますが皆様もお元気で過ごしてください。

皆様にはご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。日頃より、国の子寮に対し皆様方からの温かいご支援、ご協力を戴き有難く心から感謝とお礼を申し上げます。先日評議委員会を無事終えることができました。また、理事会において引き続き理事長の任を継続することになりました。今後ともよろしくお願ひ致します。

国の子寮の子ども達の生活状況であります。7月1日時点で入所児童40名在籍しております。子ども達は幼稚園や各学校に通い、医療機関を受診する機会も多くあります。重ねて学校や病院などに関係する皆様の支え、有り難うございます。

法人事業の報告であります。職員状況は、4月1日時点で20名となっており、昨年同様、人材確保は一層困難な状況にあり、職員定着と採用は、当法人にとって喫緊の課題であります。

また、国は児童養護施設の小規模化、地域分散化、高機能・多機能化を求めており、これまで小規模グループケア対応をしております。また、人員確保ができない状況から、今年度は一旦停止しております。

また、20歳になる児童への継続支援のため児童自立生活援助事業開設に向けた準備も進めたいかなければなりません。加算事業の実施にあたっては、事業を担い得る職員が必要であり、今年度は国の子寮独自対応策にて予算の計上をしたところであります。

皆様方には、職員一同子ども達と共に健やかに育ち、安心して生活ができるように取り組んでいることをお伝えし、今後とも国の子寮の子ども達を温かく見守り支えていただけるように、ご協力をお願い申し上げます。



ご挨拶  
 理事長 天日公子

国の子寮だより  
 ふらの

令和7年7月発行  
 〒076-0041  
 富良野市字東鳥沼の1  
 Tel 0167-22-2935  
<https://furanokuninoko.hjk.ne.jp>

国の子寮だよりを発行するにあたりご挨拶申し上げます。昨年は多くの皆様から当施設の運営に對し温かいご厚意、ご支援をいただき、心より感謝とお礼を申し上げます。

昨年度は38名の子ども達でスタートし、以降10名の入所、そして8名の退所がありました。3月に高校を卒業した子ども達も進路は、就職が3名、就労移行が1名、措置延長での進学が4名で、初めてひとり暮らしする子から不安や戸惑い、特に体調を崩した時等、職員に「どうしたらいい？」と事細かく確認していただくことがあります。ひとつひとつの経験や失敗、試みが今後の生きる糧になっていくはずですし、何かあれば連絡できる施設・職員でありたいと思っております。

今年度は、鳥沼地区開基百三十年・鳥沼小学校開校百二十年の記念すべき節目の年であり、11月には記念式典・祝賀会が挙行されます。また、国の子寮も今夏に創立80年を迎えます。創設者故名思い、サマ女史が終戦と同時に樺太からの引揚孤児を引き取り、始められた共同生活が国の子寮の養育・支援の原点です。昭和24年に学田三区の文教区から鳥沼の地に移り住み76年、これまで千人超の国の子寮の子ども達が地域の中で育まれてきました。鳥沼の豊かな自然環境や住民の方々の温かさ、継承されてきたよき伝統の体験等が子ども達の心と体の成長を促し、国の子寮にとって大きな支えとなっております。

どんな時代であっても、大人は子ども達の最善の利益を守る責任と役割があります。安全・安心で生活を保証し、子どもが求めていることは何か、子どもにとって必要なことは何かを考え、職員一同これからは何れも取り組んで参ります。

令和7年度の目標として、①第三者評価受審結果を踏まえマニュアルの見直しと支援課題への取り組み②自立のための訪問支援の実施(社会的養護自立支援拠点事業への展開)③施設のあり方・方向性の検討④職員間の情報共有と連携⑤職員のスキルアップと支援の質向上⑥職員の定着と採用に努めて参ります。

引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。



ご挨拶  
 副施設長 高橋利治

24時間テレビ やす子さんのマラソン児童養護施設募金

昨年放送された「24時間テレビ 47」の「やす子さんのマラソン児童養護施設募金」では、全国から5億493万6310円が集まり、全額が児童養護施設支援のために使われる予定です。そのうち約4億円で全国606か所の児童養護施設に図書カード、グルメカードをはじめ、子ども達の希望の品が届けられました。国の子寮の子ども達も外食や買い物を楽しみ、貴重な時間を過ごすことができました。



慰問 ～中央婦人会～

年に2回、雑巾製作や衣類修繕などにご協力いただいています。明るく心強い富良野の皆さん、長年ありがとうございます。



令和6年度卒寮生 ～ 支援金を受け新生活へ ～

令和6年度末に進学、就職した児童が、各々の条件に応じた支援金等に応募し、「北海道新聞社・北海道新聞社会福祉振興基金」をはじめ「国際ロータリー第2500地区奨学金助成制度」「篠原欣子記念財団」「ENEOS奨学助成」「楽天未来のつばさ」「雨宮児童福祉財団」「社会人一年生スタート応援助成」「柳月財団」「あすのば入学・新生活応援給付金」等からお受けした支援金等を進学・就職費用の一部として活用させていただき、新生活をスタートすることができました。

コンサドーレ観戦招待

札幌ドームのスケールに圧倒されながらも、迫力あるプロのプレーを大勢のファンと一緒に肌で感じ、楽しみました。



お花見



スケートボード体験会

上富良野町を拠点に活動されている道央フリースタイルコミュニティ、DO、FREEさんが、昨年に続き出張体験会を開催してくださいました。暑い中、真剣に練習する姿が多く見られ、新しい技に挑戦し、一人ひとりのペースで上達しています。



フットサル教室

スポーツウェアブランドを運営するLAVOさんがフットサル教室を開催してくださいました。小学生から高校生まで、多くの子ども達が参加し楽しみました。



お別れ会

今年は8名が巣立ちました。



親入学

勉強がとても大変です。特に数学が難しいです。絵が得意なので文化部に入り色々楽しんでいます。いつも楽しい日々を送っています。

中学1年 H

お祭り

たのしかったー!

チョコバナナ



誕生日会



すきなメニューでみんなでお祝い! おめでとー!



学生会館での生活は、門限が遅くなり友達と長く遊べて楽しいですが、なかなか1人になれなかったり、壁が薄く電話の音が丸聞こえになってしまうので気を付けています。学校は、授業時間が90分になり大変ですが、自分が将来なりたい職業の実践的なスキルや知識を効率的に習得できるので、一生懸命がんばっています。

専門学校1年 Y

中学校ではあまり楽しいことがありませんでしたが、高校に入ってから友達も増え、一緒にカラオケに行ったりご飯を食べに行ったりと楽しいことばかりです。バドミントン部と工業クラブに入部したので勉強と両立できるように頑張っています。

高校1年 T

パン屋の仕事は朝が早く慣れるのに時間がかかりましたが、少しずつ慣れてきて仕事の内容も全部ではありませんが覚えることができました。働くことはとても大変で、つまずいたり責任を感じることがあり、疲れることも多いですが、これからも頑張りたいと思います。

社会人1年生 A